

マシン大集合!

パーフェンシルビア、大増殖!?

賞典外

No.139



トリアル・シルビア

大会からの優勝者。マッケー牧場のトライアル争奪は予選で東あかのエンジヤンブルー。総力アップのマシンで活躍を期待していただけにスゴク残念!

JUNオートくらんぷりシルビア

No.138



賞典外

前回の覇者、フュージョン形のJUNオートくらんぷりシルビアは、今回は賞典外の出走ということでスリッパを履いて参戦。思いがわらずの運で、トップで暫定チェッカーを受ける。

スクランブルレーシングPS13

スーパークラス
5位

No.85



ヤシオファクトリーF14

争りタイヤ

No.97



今回の世界一決定戦の総エントリー台数は、ハチロクとシルビア/180SXでちょうど84台づつの計128台。前回まではハチロクのほうが多かったんだけど、そろそろシルビア/180SXに世代交代する時期がやってきたようだね。それはさておき、ここではハチロクとシルビア/180SX世界一決定戦で見つけた“スーパーカッコいい”マシンをピシッとチェックしてみよう!

シルビア/180SX
スーパークラス レース模様



プロスコポレーションS13

スーパークラス3位

No.84



ユーシーランドボディS13

No.86



スーパークラス
決勝リタイア

シルビア/180SX
ストリートクラス レース模様



NEKO・OPT2・シルビア

No.137



賞典外

おなじみ、マサ・サイトー繋るNEKO・OPT2・シルビアは、フリー走行でいきなりミツウチンプロペ、悪運ほどやら、前日に食べた“あんこ餅”らしい!

シルビア/180SX日本一決定戦の覇者、アウトライダーレーシングのオウチンプロペが優勝で、トップに立ちレースをリード。そのままだまでチェッカーを受ける。予選下位クラスは激しいバトルの末、競り合った。